

記者発表（資料配布）（本紙を含めA4：2枚）			
月／日（曜日）	担当部署名	電話番号	発表者名
平成26年2月5日（水） 午後2時00分	総務課 広報室	0790-82-2549	広報室長 谷口俊廣

第61回兵庫県広報コンクールで広報「さよう」が6年連続の特選

～兵庫県市町村振興協会「広報まちづくり賞」も2年連続受賞～

日ごろから本町の広報活動にご協力いただき、ありがとうございます。

県内各市町が平成25年中（1～12月）に発行・発表した各種広報媒体（広報紙・写真・映像作品）のうちから、優秀な作品を選び表彰する「第61回兵庫県広報コンクール」の各部門入賞作品が決定し、本町が広報紙部門で6年連続の特選となりましたのでお知らせします。

なお、魅力ある地域づくりに貢献した市町広報紙に対して、（財）兵庫県市町村振興協会から贈られる「広報まちづくり賞」にも2年連続で選ばれました。

記

1. 受賞作品のあらまし

（1）広報紙

受賞したのは、平成21年8月の水害で甚大な被害を受けた本町を縦断する「山崎断層」が引き起こす地震に焦点を当て、防災士を目指す地元高校生によるフィールド調査や被害想定、町民の「自助」と「共助」の実践活動などを「いつか来る 揺れに備えて」というテーマで特集した「広報さよう」平成25年12月号です。

なお、「広報さよう」は、町公式ホームページで閲覧いただくことができます
（掲載アドレス <https://www.town.sayo.lg.jp/cms-sypher/www/info/detail.jsp?id=2203>）

2. 審査結果の詳細

別紙のとおりです。

3. その他

（1）映像部門

映像部門では、町のケーブルテレビで平成25年11月22日から12月5日まで2週間放送した自主制作番組「おさよんと行く 佐用新発見！？～役場のお仕事を知ろう！～農林振興課編」が企画賞に選ばれました。

（2）全国広報コンクールについて

特選となった広報紙は、（社）日本広報協会主催の平成26年全国広報コンクールに県代表として出品されます。

なお、近年の全国広報コンクールでは、広報紙部門（町村の部）で平成23年に特選（総務大臣賞）、平成24年に入選しています。

別紙

審査講評

1、第61回兵庫県広報コンクール
【広報紙部門】

(町の部:特選「佐用町／広報さよう 12月号」)

山崎断層を図解などで分かりやすく解説した大特集。地震について、知る、守る、支援、絆をキーワードに、水害で被災した同町ならではの経験を生かした減災への取り組みをきめ細かく取り上げた。地域力、訓練等いざという時の態勢もきちんと紹介している。ひとつひとつのトピックが簡潔にまとめられており、記事や写真、図表をうまくレイアウトしているなど、読者に分かりやすいすばらしい出来栄となった。

「わがまちこのひと」のような企画は、中面や最終面に掲載することが多いが、1ページに掲載。町の誇りとして大切にしている思いがよく表れている。町長の3期目スタートは、防災に関連づけた扱いがうまい。「ま・ち・の・わ・だ・い」は見出しの本数をそろえるなどして整然としたレイアウト。表紙は、笑顔・明るさが印象的な仕上がりとなった。本文の文字が大きく読みやすい。